

新型コロナウイルス PCR 検査の最前線で働く医師や看護師からの声から生まれた

“クリニック用 簡易検査 BOX”の開発と販売開始

〈設置環境に合わせた2タイプ〉

この度、岐阜プラスチック工業株式会社(本社 岐阜市、社長 大松栄太)(以下、「岐阜プラスチック工業」)は、PCR 検査システムの導入実績を持つ TSP 太陽株式会社(本社 東京都目黒区、社長 能村祐己)(以下、「TSP 太陽」)と共同で、弊社製造のハニカムコア材「TECCELL®/テクセル」を用いた「クリニック用 簡易検査 BOX」を開発いたしました。当製品は T S P 太陽より 8 月下旬から販売されます。

現在、新型コロナウイルスの感染が拡大し、政府ならびに各都道府県など自治体を中心に検査体制の強化が進む中、医療現場においてはウイルスの飛沫・接触感染リスク低減が急務となっております。こうした背景の中、クリニック等のスペースが限られる医療現場でも容易に設置が可能なブースタイプと卓上タイプの2つのタイプの検査 BOX を開発いたしました。なお、当製品は岐阜プラスチック工業が製造する軽くて強い、プラスチック製ハニカムパネルの TECCELL をボディ素材に用いたことで、飛沫の防止はもちろんのこと、丈夫さ、軽さを実現しました。

PCR 検査の最前線で働く医師や看護師からの声のもと開発された本製品は、新型コロナウイルス対策だけでなく、風邪や季節性インフルエンザにおける院内感染予防に優れた効果を発揮いたします。

◇製品について

〈ブースタイプ〉



- 製品名 「クリニック用 簡易検査 BOX」
- サイズ 幅 900 奥行 900 高さ 1900mm
(Mタイプ)

□特長

- ・受注生産品。設置可能なスペースに合わせてサイズを選べる
- ・大人2人でおよそ5分で設置が完了

〈卓上タイプ〉



- 製品名 「クリニック用 簡易検査 BOX LIGHT」
- サイズ 幅 710 奥行 350 高さ 750mm
- 特長

- ・診察面を設定せず、設置環境に合わせて医師は両面から診察が可能。(クリニックにフィットする設計)
- ・女性1人でも持ち運びが可能な4kgを実現
- ・折りたたむことで厚さ約12cmとなり、不使用の際は簡単に収納が可能

◇販売と製造について

製造元 岐阜プラスチック工業株式会社

販売元 TSP 太陽株式会社 8月下旬から販売を開始します。

詳細はこちらから <https://www.tsp-taiyo.co.jp/topics/2020/1423/>

◇監修協力

一般社団法人 鎌ヶ谷市医師会

千葉県勤労者医療協会 かまがや診療所

◇「TECCELL®/テクセル」について

「TECCELL®」は、岐阜プラスチック工業株式会社の登録商標です。

プラスチック製ハニカム構造体であり、力学上最も「軽量」かつ

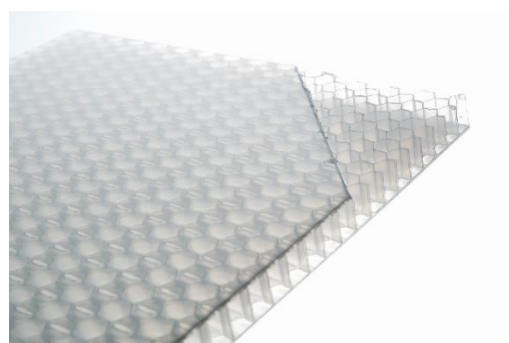
「高強度」な中空パネルです。

その特長から現在自動車の内装材や建材土木、物流資材の他、

衝撃吸収材としてバイク用胸部プロテクターなど様々な分野で使用

されています。

また、加工性の高さが本製品の特長にも活かされています。



◇「TSP 太陽株式会社」会社概要

代表者 代表取締役社長 能村祐己

本社 東京都目黒区東山 1-17-16

設立日 1955年2月

資本金 1億円

業務内容 医療用テント、関連設備のレンタル、各種イベントの企画制作、会場の設営施工、
運営管理他

報道関係者からの問い合わせ先 広報担当 山本聡 (yamamoto-so@tsp-taiyo.co.jp)

<岐阜プラスチック工業株式会社 お問い合わせ先>

報道関係者様窓口 総務部 鈴木貴哉 (t-suzuki@risu.co.jp)

TEL:058-265-2231 FAX:058-265-2479

製品に関して T E C C E L L (テクセル) 事業部 村上哲哉

TEL:0585-36-0611 FAX:0585-32-3232>